



Risk Analysis  
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

# News Letter

2022  
November

2022年11月



ベトナム森林帯調査 (Ha Long 湾での牡蠣養殖実態)

## CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
  - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
  - リスク基盤数理プロジェクト
  - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
  - 資源管理リスク分析プロジェクト
  - 地震予測解析プロジェクト
  - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 3. センター事務局からのお知らせ

Risk Analysis Research Center

## 1. 今月のトピックス

リスク解析戦略研究センターデータ基盤プロジェクトが中心となって企画している「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム 2022」が11月25日にオンラインで開催されます。

リスク解析戦略研究センターでは近々に各プロジェクトに係る意欲的な研究者の公募を開始する予定です。興味のある方は是非応募をご検討ください。

## 2. 各プロジェクトからのお知らせ

### ■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 12月12-13日 第9回金融シンポジウムを開催の予定です。両日とも午後の開催で現在プログラムを作成中です。

(所内責任者：山下 智志 教授)

### ■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムが昨年度実施した公的統計マイクロデータに対する利用意向、利用状況に関するアンケートの結果をコンソーシアムのホームページに公開しています。

<http://jmodc.org/questionnaire/gaiyou.html>

- 11月25日 トピックスで紹介しております「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム 2022」を Zoom ウェビナーによるオンラインで開催します。

[http://jmodc.org/event/sche\\_repo\\_2022sympo.php](http://jmodc.org/event/sche_repo_2022sympo.php)

今回も午前・午後の二部制で、午前の部では「オンサイト施設運営に関するチュートリアル」、午後の部では「わが国のデータインフラ整備、データベース化」「統計をめぐる諸課題に関する研究」の2テーマによるシンポジウムとなります。

お申し込みは11月18日(金)までとなっています。

皆様のご参加を心よりお待ちしておりますとともに、周りの方々へご周知いただければ幸いです。

(所内責任者：南 和宏 教授)

**公的統計  
マイクロデータ研究  
コンソーシアム  
シンポジウム2022**

日時 2022. 11. 25 Fri 10:00 ▶ 16:40  
開催方式 ZOOMウェビナーによるオンライン開催  
事前登録制・参加費無料

申込先 [http://jmodc.org/event/sche\\_repo\\_2022sympo.php](http://jmodc.org/event/sche_repo_2022sympo.php)  
申込み締切り 2022年11月18日(金)

**Program**

10:00-11:45 ▶ <b>オンサイト施設運営に関するチュートリアル</b> 開会挨拶・司会：統計数理研究所 南和宏	13:30-16:40 ▶ <b>公的統計マイクロデータ研究シンポジウム</b> 13:30- 挨拶：情報・システム研究機構 藤井良一
10:00- <b>オンサイト施設の設置・運営支援の取組</b> 統計データ活用センター 田中久睦	13:40-15:05 ▶ <b>わが国のデータインフラ整備、データベース化</b> 司会：中央大学 経済学部 伊藤伸介
10:30- <b>オンサイト開設の手続きのノウハウ</b> 統計データ活用センター 伊藤麻人	13:40- <b>公的統計におけるデータ整備</b> 総務省統計局 統計情報利用推進課 長藤洋明
11:00- <b>公的マイクロデータの利活用に関する事例紹介</b> 金沢大学 人間社会研究域経済学経営学系 妻河江雅彦 金沢大学 融合研究域融合科学系 原田勉成	14:05- <b>データ共有におけるメタデータの役割： 日本学術振興会の人文学・社会科学総合データカタログ (JDCat) を事例として</b> 日本学術振興会 研究員(PC)/東京大学 大学院情報学環 前田孝男
11:15- <b>オンサイト施設の設置、運用、将来展望 —施設管理者と利用者の視点から—</b> 神戸大学 大学院経済学研究科 中村健太 神戸大学 大学院経済学研究科 勇上和史	14:35- <b>東大社研SSJDAにおけるデータキュレーションとメ タデータ整備の実態</b> 東京大学 社会科学研究所 三輪哲
11:30- <b>オンサイト利用・施設に関するQ&amp;A</b>	15:20-16:40 ▶ <b>統計をめぐる諸課題に関する研究</b> 司会：情報・システム研究機構 岡本基
10:00-11:45 ▶ <b>オンサイト施設運営に関するチュートリアル</b> 開会挨拶・司会：統計数理研究所 南和宏	15:20- <b>経済のグローバル化・デジタル化の統計的把握</b> 総務省統計委員会担当 萩野寛
10:00- <b>オンサイト施設の設置・運営支援の取組</b> 統計データ活用センター 田中久睦	15:45- <b>公的統計マイクロデータに基づく経時的なマイクロデータの 作成・提供・利活用方法の検討</b> 立正大学 データサイエンス学部 高部勲
10:30- <b>オンサイト開設の手続きのノウハウ</b> 統計データ活用センター 伊藤麻人	16:10- <b>事業所生会の証言</b> 法政大学 経済学部 菅幹雄
11:00- <b>公的マイクロデータの利活用に関する事例紹介</b> 金沢大学 人間社会研究域経済学経営学系 妻河江雅彦 金沢大学 融合研究域融合科学系 原田勉成	16:35- 開会挨拶 統計数理研究所 橋広計

- 10月 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム Newsletter 第2号を発行しました。公式ウェブサイトから閲覧できます。ぜひご一読ください。

<http://jmodc.org/>

(所内責任者：南 和宏 教授)

### ■ リスク基盤数理プロジェクト

- 10月6日及び11日 ドイツウルム大学と東北大学、及び統計数理研究所との国際ワークショップ(東北大学にて開催)に先立ち、統数研の国際アドバイザーボードのメンバーでもあるドイツ・ウルム大学の Evgeny Spodarev 教授及び、同じくドイツ・ウルム大学で保険数学が専門の An Chen 教授に講演して頂く「リスクセンター(基盤数理 G) セミナー / ISM Risk Center Seminar」を統数研セミナー室5、及びオンラインのハイブ

リット形式で開催しました。

<https://www.ism.ac.jp/events/2022/meeting1006.html>

<https://www.ism.ac.jp/events/2022/meeting1011.html>

(所内責任者: 栗木 哲 教授)

- 10月12-14日 MOUを締結しているドイツのウルム大学と東北大学と統計数理研究所による国際ワークショップ「Risk and Statistics: 3rd TohokuU-UUIm-ISM Joint Workshop」を東北大学 知の創出センター「知の館」にて開催しました。

[https://www2.econ.tohoku.ac.jp/~DSSR/event\\_2022/3rdUIT/index.html](https://www2.econ.tohoku.ac.jp/~DSSR/event_2022/3rdUIT/index.html)

(所内責任者: 栗木 哲 教授)

- 10月31日「確率・統計・行列ワークショップ松本2022」が長野県松本市 JA 松本 ハイランド松本市会館にて、対面及びZoomによるハイブリットで開催されました。

<http://math.shinshu-u.ac.jp/~nu/html/workshop/20221031-matsumoto>

(所内責任者: 栗木 哲 教授)

- 12月8-10日 共同研究集会「無限分解可能過程に関連する諸問題」を開催します。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura#h.4ssy88uy2klm>

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

## ■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 3月に例年通り、ISMシンポジウムの開催を予定しています。今回は対面形式で開催する方向で検討に入りました。昨年ご協力いただいた村上大 助教に今回もご協力頂く予定です。

(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

- 中断していたマレーシアとの地すべりに関する研究を再開しました。

(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

- 10月29日-11月1日 ブナ天然林施業指標林(青森県)での個体群動態モデルの統計数理に要する観察モデル精査の為、野外調査を実施しました。

(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)

## ■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 10月25-26日 ベトナム森林研究所(ハノイ・ベトナム)で国際ワークショップ「Applied Statistical Analysis with “R” Software for Forestry Research 2022」を開催しました。日本からは統計数理研究所の吉本と札幌医科大学の加茂憲一准教授が現地に赴きました。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)



ベトナム国際ワークショップ



Ha Long 湾付近の試験林

- 12月に予定していたインドネシア マカッサルイスラム大学(スラウェシ島)での国際ワークショップについては日程を再調整中です。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

- 12月カンボジアでのオンライン国際ワークショップ(国内オンサイト)を企画調整中です。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

## ■地震予測解析プロジェクト

- 10月3日 第85回統計地震学セミナーが開催されました。講演者は西川友章助教(京都大学防災研究所)で、タイトルは「ETASモデルのスロー地震研究への応用」でした  
(担当者:熊澤 貴雄 特任准教授 熊子瑤 特任助教)

- 10月17-21日フランス・コルシカ島で第12回統計地震学国際大会が開催されました。  
(所内責任者:庄 建倉 准教授)

- 11月7日 第86回統計地震学セミナーを開催する予定です。

## ■時空間データ解析プロジェクト

- 10月21日 公開講座「Rによる時空間モデリング入門」を開催しました。  
<https://www.ism.ac.jp/lectures/kouza.html>  
(所内責任者:村上 大輔 助教)

- カリフォルニア大学との共同ワークショップの開催を計画しています。現在、開催時期の検討に入っています。  
(所内責任者:松井 知子 教授)

## 3. センター事務局からのお知らせ

- 10月のリスクセンター運営会議の議題
  - ・ リスクセンター PD の面接結果と採用の決定
  - ・ 今年度予算の調整について
  - ・ 各プロジェクトからの報告
  - ・ その他
- 次回の会議は2022年11月9日(水) 11:00～の予定です。

2022/10/31